

適切な消毒薬の選び方・使い方

神戸市保健所

身の回りのモノを消毒することで、手指につくウイルスを減らすことが期待できます。

目的にあった製品を、正しく選び、正しい方法で使用しましょう。



消毒薬	アルコール (エタノール濃度70-95%)	塩素系漂白剤 (次亜塩素酸ナトリウム)	洗剤 (界面活性剤)
商品名の例	消毒用エタノール イソプロパノールなど	ピューラックス ハイター、ブリーチなど	塩化ベンザルコニウム (オスバン、逆性石けん チアミトールなど) など
新型 コロナウイルス	○	○	○
ノロウイルス ロタウイルス	×	○	×
インフルエンザ ウイルス	○	○	×
アデノウイルス	△ ※濃度80%以上が 有効	○	×

【アルコール】

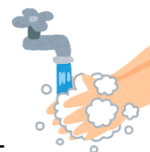
- アルコールは、ウイルスの〔膜〕を壊すことで無毒化するものです。
- 手洗いがすぐにできない状況では、アルコール消毒液による手指消毒が有効です。
- 物に付着したウイルスへは濃度70%以上95%以下のエタノールを用いて拭き取るように使用してください。

※手指など人体に用いる場合は、品質・有効性・人体への安全性が確認された「医薬品・医薬部外品」を使用してください。



【次亜塩素酸ナトリウム】 ※使用方法は裏面をご確認ください。

- テーブル、ドアノブなどには、市販の塩素系漂白剤の主成分である次亜塩素酸ナトリウムが有効です。「次亜塩素酸」の酸化作用などにより新型コロナウイルスなどを破壊し、無毒化するものです。
- 新型コロナウイルスに対する消毒については、次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めて拭いてください。



【洗剤（界面活性剤）】

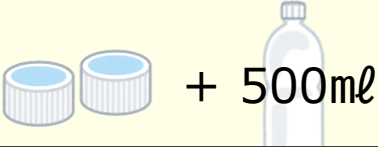

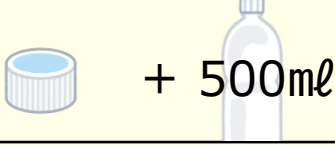

- 家具用洗剤の場合、製品記載の使用方法に従ってそのまま使用します。
- 台所用洗剤の場合、薄めて使用します。

厚生労働省は、化学物質による労働災害を防止するため、労働安全衛生規則等の一部を改正しました。化学物質（次亜塩素酸ナトリウムなど）を取り扱う事業所での保護具【手袋・ガウン・保護メガネなど】の着用が義務化されました。



次亜塩素酸ナトリウムの使用方法

【次亜塩素酸ナトリウムの希釈の方法（原液濃度5～6%の場合）】

濃度	希釈方法	消毒対象
0.1% 次亜塩素酸 ナトリウム	= 原液10ml(ペットボトルキャップ2杯) + 500mlのペットボトル1本の水 	便や吐物が付着した (含まれるウイルス・菌量が非常に多い) 床や便器など <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">吐物等を介した 二次感染の予防</div> 
0.05% 次亜塩素酸 ナトリウム	= 原液5ml(ペットボトルキャップ1杯) + 500mlのペットボトル1本の水 	新型コロナウイルス対策
0.02% 次亜塩素酸 ナトリウム	= 原液10ml(ペットボトルキャップ2杯) + 2ℓのペットボトル1本の水 	食器などの漬け置き ドアノブ・手すり・おもちゃなど <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">平常時の環境整備</div> 

【次亜塩素酸ナトリウムを使用して消毒するときの注意】

- ・ 使用時は十分に**換気**をしましょう。
 - ・ ウイルスが飛び散って感染を広げるため、スプレー式の消毒は推奨しません。
 - ・ 希釈したあとは保存状況によって濃度が下がっていきます。
使う直前に希釈しましょう。
 - ・ 原液は密閉し冷暗所に保存し、使用期限内に使い切りましょう。
 - ・ 金属製のものに次亜塩素酸ナトリウムを使用すると、腐食する可能性があるため注意してください。消毒から10分程度経過したら水拭きしましょう。
- ※目に入ったり、皮膚についたりしないよう注意してください。
※飲み込んだり、吸い込んだりしないよう注意してください。
※消毒液が皮膚や衣服についた場合は、直ちに水で洗い流してください。
※酸性のものと混ぜると塩素ガスが発生して危険です。
※その他製品に記載されている使用上の注意をよく読んで使用しましょう。

- ※「次亜塩素酸水」とは違います。
「次亜塩素酸ナトリウム」を水で薄めただけでは「次亜塩素酸水」にはなりません。

